

市長メッセージ <3度目の緊急事態宣言を受けて>

福岡県内では、5月9日の新型コロナウイルスの新規感染者が過去最高の529人となるなど、変異株の広まりによる感染拡大に歯止めがかかっておりません。久留米市においても、4月の感染者数が令和2年度1年間の感染者数に迫る、極めて厳しい感染状況となっております。

このような状況を踏まえ、国は、5月12日から福岡県を対象とし、3度目となる「緊急事態宣言」を発出しました。

これまでも市民や事業者の皆さまには、感染拡大防止に向けて様々ご協力をいただいておりますが、感染力が強い変異株が広がっていることもあり、感染拡大が収まらない状況にあります。今回の緊急事態宣言を受けて、特に飲食店や集客施設については厳しい要請となり、断腸の思いではありますが、以下の行動や要請を徹底していただきますようお願いいたします。

【市民の皆さまへ】

- マスク、手洗い、三密の回避など、基本的な感染防止対策の徹底。
- 家庭以外では、屋内外を問わず常にマスクを着用し、大声での会話を控える。
- 日中の不要不急の外出・移動の自粛、特に20時以降の不要不急の外出自粛。
- 路上や公園における集団での飲食など感染リスクの高い行動を控える。
- 会食は、屋内外を問わず、少人数、短時間で。

【事業者の皆さまへ】

- 在宅勤務や時差出勤など、人との接触を低減する取組の推進。
- 事業の継続に必要な場合を除き、20時以降の勤務抑制。
- 発熱やのどの痛みなど風邪のような症状が見られる従業員がいる場合は、速やかに休暇等の対応により、自宅療養させるなどの対策を講じる。

皆さまにとりましては、非常に厳しい要請になりますが、医療崩壊の危機に瀕している現状の中、これ以上の感染症の拡大は何としても避けなければなりません。そのためには、一人ひとりが、取り組めることを着実に行うことが不可欠です。久留米市・福岡県一丸となり、この難局を乗り越え、平穏な日々を取り戻しましょう。

令和3年5月12日

久留米市長 大久保 勉